

# 大和郡山市 平成28年度 決算報告

## 市の“財政状況”をお知らせします。

問合せ＝財政課（内線 261・262）

平成28年度の一般会計決算は、集中改革プラン「リメイク大和郡山プロジェクト」などの行財政改革に継続して取り組んできた結果、4億8,151万3千円の黒字決算となりました。また、国の決算基準である普通会計（本市では、一般会計に「公園墓地事業特別会計」と「公共用地先行取得事業特別会計」をあわせたもの）も、5億3,817万2千円の6年連続の黒字決算となっています。

また、財政状況を表す指標である財政健全化判断比率については、土地開発公社解散に伴う第三セクター等改革推進債の償還が平成26年度から始まったこと

により、市の借入金の返済額の大きさを表す実質公債費比率は増加しているものの、将来負担比率は前年度と比べて改善しています。

今後も、積極的に行財政改革に取り組み、将来にわたってよりよい市民サービスを提供できる財政基盤づくりに努めてまいります。

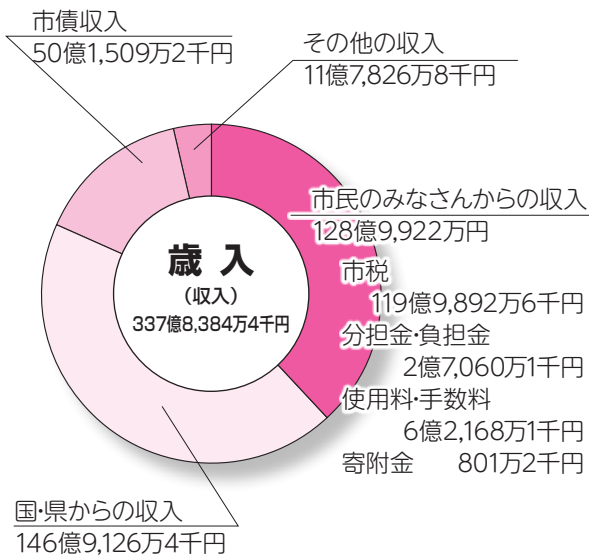
### 【平成28年度 財政健全化に向けた主な取り組み】

1. 職員給与の削減
2. インターネットによる不用財産処分
3. 委託業務等の契約額の見直し

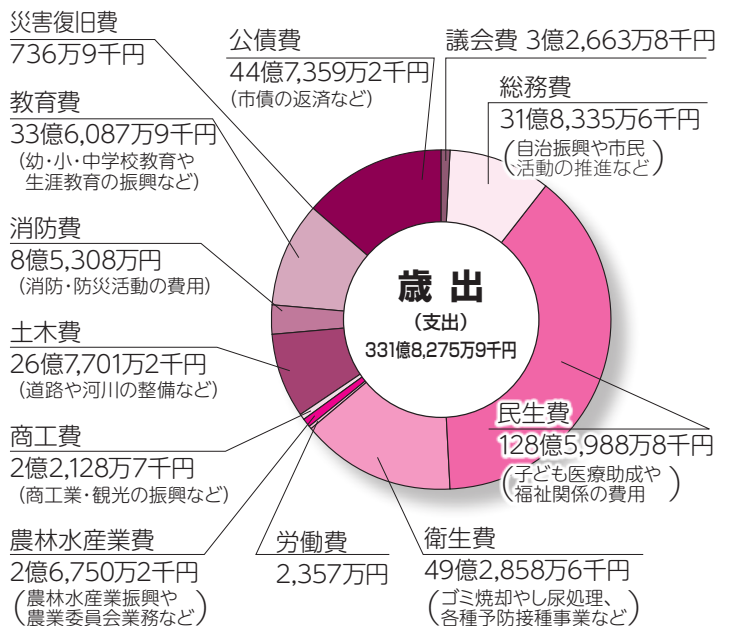
## 一般会計 歳入・歳出の状況

※一般会計：福祉・教育・環境など、市民のみなさんの日常生活に関わる仕事をする会計のこと  
特別会計：特別の仕事をする場合に、一般会計とは別に経理をする会計のこと

**歳入 337億8,384万4千円**  
(前年度比 23億9,230万3千円増)



**歳出 331億8,275万9千円**  
(前年度比 24億3,942万8千円増)



平成28年度一般会計の翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた「実質収支」は、**4億8,151万3千円の黒字となりました。**

【市民1人あたりの支出 379,054円】

※平成29年3月31日現在の市の人口(87,541人)で算出

決算を市民ひとりあたりで見ると...

● 議会費	3,731円	● 労働費	269円	● 消防費	9,745円
● 総務費	36,364円	● 農林水産業費	3,057円	● 教育費	38,392円
● 民生費	146,901円	● 商工費	2,528円	● 災害復旧費	84円
● 衛生費	56,300円	● 土木費	30,580円	● 公債費	51,103円